

ヒメガンクビソウ

Carpesium rosulatum Miq.

キク科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地に限られ、個体数が少ない。(現況:RO)

形態

サジガンクビソウに似ているが、全体が小さい。茎は細く、高さ15~45cm、軟毛を密生し、上部で枝を分ける。花時にも根生葉があり、ロゼット状、さじ形で不揃いな鋸歯があり、茎葉は少なくまばらにつく。頭花は枝先に点頭、幅約5mmで形が細い。

国内分布

本州(関東地方以西)~九州。

県内分布

内浦区。

生態など

多年草、花期は8~10月。

生育環境

やや乾いた山林。

危険要因

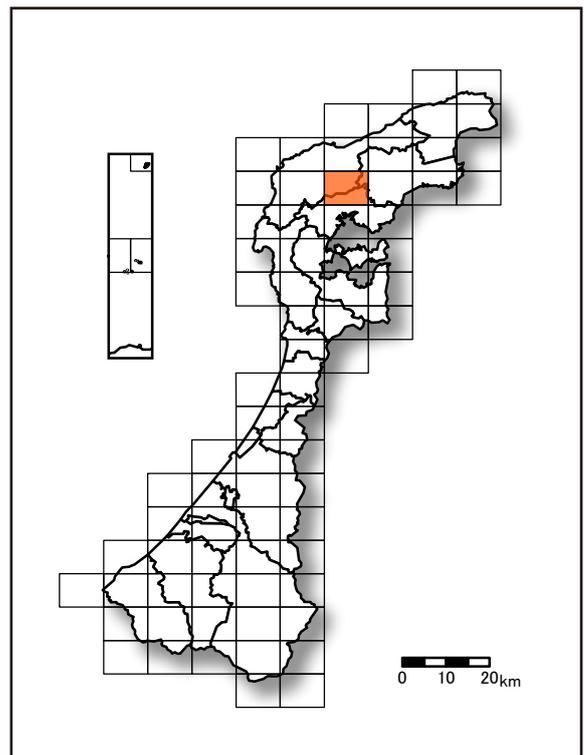
道路工事、自然遷移。

特記事項

かつて外浦区で見られた場所では、道路拡張工事のため見られなくなった。



本多郁夫・2009年9月25日



県内の分布